

平成30年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
国語	現代文B	4	2-A

1. 学習の到達目標

小説、評論、随筆などのジャンルの作品を読む能力を高め、総合的な国語力の向上をはかり、ものの見方・考え方を深める。さらに実践的・計画的に学習することで、適切に表現する能力を育成すると共に、人生を豊かにする人権感覚を高める。

2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	評論・随筆 ・「きっと叶いますよ」 ・「迷う」力のすばらしさ 小説 ・ざしきわらし ・ナイン 評論 ・言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 「叶う」という言葉に込められた筆者の主張と考えを読み取り、自分の現在や明日について考えを深める。書き手の意図・人物・心情の描写などを的確に捉え表現を味わう。 小説を読む楽しさや物語から得られる感動を味わい、読解を通してものの見方や考え方を深める。また人物の心情を的確にとらえ、豊かな語彙を培いながら自分の表現や推敲に役立て、正しい人権感覚を養う。 <ul style="list-style-type: none"> 基礎的な漢字、読み、語彙、慣用句などを再確認する。
2 学 期	エッセイ ・祖母が笑うということ ・ももこのいきもの図鑑 小説 ・待合室 ・山月記 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 個性ある文章やユーモアの楽しさを味わい、常識にとらわれない考え方を理解すると共に、想像力の豊かさや心のゆとりの大切さを読み取る。 漢文調の表現の響きやリズムを味わいながら、作品の主題を考え、人間心理についての洞察を深める。人物の心情に思いを馳せ、人との関わり方や人権意識についても考察する。 <ul style="list-style-type: none"> 国語表記、国語表現の基礎に立ち戻り、正しい日本語について再確認する。
3 学 期	小説 ・ころ 現代を考える ・敬語への自覚、他者への自覚 基本的な学習内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格、心理を正確に読み取り、小説に描かれた人間の生き方について考える。 現代社会を論じた文章を読み、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 正しい日本語の表記と、表現の仕方を再確認し、知識を確かなものとする。

3. 評価方法・評価の観点

評価方法	定期テスト、提出物、授業態度などによる
------	---------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて筋道を立て、表現を工夫して話したり文章に書いたりする。	話し手や書き手の考えに即して内容を正確にとらえ、自分の考えを深め、発展させながら話や文章を的確に理解する。	表現や理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につける。

4. 使用教科書・副教材

使用教科書	新編 現代文B 改訂版 (大修館書店)
副教材	常用漢字 ダブルクリア (尚文出版)